

留萌管内

北海道小平高等養護学校

寄宿舎：有

スクールバス：無

■学校の基本情報

- 住 所 〒078-3442 留萌郡小平町字鬼鹿田代577番地2
 □ 問 合 せ 先 TEL 0164-57-1203
 FAX 0164-57-1204
 E-mail onne@hokkaido-c.ed.jp
 □ 学校Webページ <http://www.obirakoutouyougo.hokkaido-c.ed.jp/>



■本校の概要

- 校 訓
 『笑顔・助け合い・学び合い』
- 学校教育目標
 ～夢に向かって挑戦し未来を切り拓く人を育てる～



夢の実現に向けて目標をもち、何事にも挑戦し、一人一人の違いを理解し自分の考えを伝え、意見や理解の相違を解決し、他者と協働し社会に参加し、貢献する生徒の育成。

□ 概 要

小平町鬼鹿地区に所在する本校は、自立と社会参加を目指し、地域に貢献する人材の育成を目指し、特色ある教育活動を推進しています。主体的に考え挑戦する生徒、他者を尊重する生徒、他者と協働し社会に参加する生徒を育成するため、3年間で育成する資質・能力を次のように定めて教育活動に取り組んでいます。

情報を収集する力・コミュニケーション力・協働する力
 他の人を理解する力・自己を理解する力・地域で生活する力

- アドミッション・ポリシー（入学する生徒像に関する方針）
 特別支援学校高等部における学習内容を理解し、学ぶ意欲がある生徒

■特色ある教育活動

- 1 自立と社会参加を目指し地域に貢献するために必要な力を育成することを目指し、生徒の実態に応じた指導を徹底します。
- 2 ICTを活用した多様な学び（授業・寄宿舎・居住地）の実現を推進します。
- 3 寄宿舎の教育活動が未来の生活につながるよう、地域を活用した「魅力ある寄宿舎」を構築します。

【 現場実習 】

卒業後の自立と社会参加に必要な力を育成するため、生徒の適性を探り、将来生き生きと働く生活を送ることができるよう、指導を行っています。第1学年は、9月末に4日間（鬼鹿地区中心）第2学年第Ⅰ期は、5月末に4日間（留萌市中心）、第2学年第Ⅱ期は、9月中旬に2週間（居住地や進路希望地）、第3学年（前提実習）は、9月に約1か月間の現場実習を行っています。実習前には、実習に臨む意識を高めるため、決意発表会を行ったり、実習後には、自己の成長への気付きを促し今後の課題を明らかにするため、報告会を行ったりしています。

【 作業学習 】

卒業後の社会生活を見据え、仕事に対する意欲や態度、コミュニケーション力など、働く上で必要な力の育成をねらい、総合的な探究の時間と同様に教育課程の中心に位置付けています。

第1学年は週9時間、第2、3学年は週10時間、在籍する学科での作業を行い、異学年との合同作業をとおして「コミュニケーション力」や、「協働する力」を育成しています。

他学科での作業1・2学年）では、普段の学習で培った働く力を「試す場・力を評価する場」であることを意識し、終日作業では、一日をとおして働く経験を積み、より実社会での労働に近づけた形態で取り組んでいます。



木工科:木工製品の製作



窯業科:陶芸製品の製作



総合学習:鬼鹿厳島神社祭への参加



保健体育:
地域講師によるキンボール指導



体力づくり:2.5km 校外ランニング



現場実習:前提実習

■第1学年生徒の週時程表

第1学年

	月	火	水	木	金
1	ライフスキル（自立活動）				
2	LHR	保健体育（体力づくり）			
3	美術	作業	作業	理科	作業
4	ライフ キャリア ／ 家庭			総合 ／ 情報	
5					
6	音楽	数学	国語 ／ 数学	保健 体育	
7	社会	国語	委員会		

*登校時間 8:35（月～金）
 *下校時間 14:30（第2・4・5水）
 15:35（月・火・木）
 （第1・3水）
 13:40（金）*毎週帰省

木工科

木べら、バターナイフ、スツールなどの多種多様の木工製品の製作を行い、販売会での販売活動を行っています。

■教育課程の特徴

自立と社会参加を目指し作業学習や総合的な探究の時間を充実させ、教育課程の中心に位置付けています。また、本校教育の基盤として保健体育（体力づくりも含む）の充実、ライフスキル（自立活動）の時間における指導を新設して、障がいによる学習生活上の困難を主体的に改善克服することを目指しています。

今年度より、各教科等を合わせた指導の一部を教科別の学習へと教育課程を再編し、より具体的な指導内容を設定・展開することで、主体的・協働的に取り組むことができるよう指導しています。

また、生徒間の対話を通して考えること、生徒が自分の思いを表現することや新たな気づきや発見のある授業をとおして、多様な場面に対応できる知識・技能を身に付けるよう指導しています。

すべての教育活動をとおして、生徒が学ぶことと自己の未来のつながりを意識し、一人一人の自立・社会参加につながるよう教育活動を展開しています。

□ 総合的な探究の学習

『小平町との関わり』を柱に、「地域を知ろう」「地域を発信しよう」「地域に貢献しよう」のテーマを学年ごとに設定し、地域資源を活用した体験活動、情報発信、交流活動や地域貢献活動を行っています。また、鬼鹿厳島神社例大祭準備や鯉番屋見学などの活動をとおして、地域の歴史や文化に触れ、関心を高め、「地域で生活する力」を育成しています。

窯業科

カップや小鉢、丸皿など多種多様の陶芸製品の製作を行い、販売会での販売活動を行っています。

■卒業後の主な進路先について（令和6年度実績）

- 一般就労 ～ 5名
- 福祉的就労 ～ 1名（就労継続支援B型）
- その他 ～ 1名（就労移行支援）

学校Webページ

